

令和3年度学校評価における自己評価（12月実施）の結果と考察

1 アンケート結果（教職員・保護者・生徒の共通質問に対する結果）

（左 1学期末 右 2学期末 評価は％で表示）

評価項目		教職員			保護者			生徒		
		1学期末	2学期末		1学期末	2学期末		1学期末	2学期末	
1 あなたは、授業に主体的（積極的に意見を发表或し、自分で課題を解決したりなど）に取り組んでいる。	A	39.3%	13.0%	▼	25.5%	26.3%		41.1%	36.2%	
	B	57.1%	78.3%	▼	45.9%	42.5%		48.3%	51.8%	
	C	0.0%	8.7%		24.1%	27.3%		9.6%	10.9%	
	D	3.6%	0.0%		4.4%	3.9%		1.0%	1.2%	
2 あなたは、授業中わからないことがあったとき、仲間に聞くことができる。	A	39.3%	21.7%	△	38.5%	37.4%	△	64.9%	60.7%	
	B	46.4%	69.6%	△	38.5%	43.4%		26.7%	33.1%	
	C	14.3%	8.7%		19.7%	16.9%		7.4%	5.4%	
	D	0.0%	0.0%		3.2%	2.3%		1.0%	0.8%	
3 東部中の先生は、充実した（わかりやすく、工夫した）授業をしている。	A	29.2%	21.7%	△	23.5%	23.3%	▼	50.6%	44.7%	
	B	58.3%	73.9%	△	61.0%	57.7%		44.1%	47.8%	
	C	12.5%	4.3%		13.8%	16.7%		5.3%	7.0%	
	D	0.0%	0.0%		1.6%	2.3%		0.0%	0.6%	
4 あなたは、自ら計画を立て、家庭学習を行っている。	A	7.7%	0.0%	△	18.4%	19.2%		19.3%	20.8%	
	B	34.6%	56.5%	△	30.0%	31.9%		46.1%	46.3%	
	C	46.2%	39.1%		36.4%	34.2%		26.0%	24.5%	
	D	11.5%	4.3%		15.2%	14.8%		8.6%	8.4%	
5 あなたは、タブレットを使うことによって、学習（授業や家庭学習）が充実している。	A	18.5%	17.4%		15.8%	16.1%	▼	34.0%	32.2%	
	B	51.9%	52.2%		43.5%	40.1%		41.4%	45.6%	
	C	22.2%	26.1%		31.6%	33.9%		18.9%	16.1%	
	D	7.4%	4.3%		9.1%	9.9%		5.7%	6.0%	
6 あなたは、学校に行くのが楽しい。	A	41.4%	12.5%	△	50.5%	46.5%	△	48.5%	46.6%	
	B	44.8%	83.3%	△	36.2%	43.3%		34.2%	37.1%	
	C	13.8%	4.2%		9.9%	6.9%		11.0%	10.7%	
	D	0.0%	0.0%		3.5%	3.2%		6.3%	5.6%	
7 あなたは、自分から気持ちの良いあいさつができています。	A	10.3%	16.7%	△	41.1%	37.4%		47.7%	46.8%	
	B	55.2%	54.2%	△	40.5%	42.1%		40.8%	41.6%	
	C	34.5%	25.0%		15.9%	18.8%		10.0%	10.9%	
	D	0.0%	4.2%		2.5%	1.6%		1.4%	0.8%	
8 あなたは、思いやりの気持ちを持って、仲間に接しています。	A	17.9%	16.7%	△	50.6%	49.2%		56.4%	56.2%	
	B	75.0%	79.2%		44.4%	46.2%		37.7%	39.9%	
	C	7.1%	4.2%		4.8%	4.2%		5.1%	3.7%	
	D	0.0%	0.0%		0.2%	0.5%		0.8%	0.2%	
9 あなたは、自分には良いところがあると思っている。（性格、粘り強さ、コミュニケーション能力・etc）	A	17.9%	12.5%	△	38.9%	40.1%	△	31.6%	32.6%	
	B	35.7%	45.8%	△	45.6%	49.1%	△	41.6%	41.6%	
	C	42.9%	41.7%		14.3%	9.0%		19.7%	20.2%	
	D	3.6%	0.0%		1.2%	1.8%		7.2%	5.6%	
10 あなたは、学校や日常の出来事を家でよく話しをしています。	A	15.4%	4.8%	△	36.9%	35.6%		46.5%	44.0%	
	B	53.8%	76.2%	△	38.0%	37.0%		27.9%	32.2%	
	C	30.8%	19.0%		19.8%	23.1%		18.0%	16.1%	
	D	0.0%	0.0%		5.3%	4.4%		7.6%	7.8%	
11 あなたは、充実した部活動を行っています。	A	50.0%	33.3%		47.0%	38.0%		54.9%	56.6%	
	B	42.9%	62.5%		32.2%	38.8%		29.7%	26.5%	
	C	3.6%	4.2%		12.1%	13.5%		8.5%	9.6%	
	D	3.6%	0.0%		8.7%	9.8%		6.9%	7.3%	
12 学校の様々な行事は、充実したものになっている。	A	39.3%	50.0%	△	19.2%	23.1%	△	47.0%	51.3%	△
	B	39.3%	50.0%	△	47.2%	52.0%	△	38.2%	37.1%	
	C	10.7%	0.0%		27.2%	21.4%		12.3%	9.9%	
	D	10.7%	0.0%		6.3%	3.5%		2.5%	1.7%	
13 あなたが何か困ったとき、先生に気軽に相談できる雰囲気がある。	A	42.9%	20.8%	△	21.7%	24.0%		35.1%	31.4%	△
	B	42.9%	70.8%	△	49.9%	46.3%		38.0%	46.1%	
	C	14.3%	8.3%		24.0%	24.0%		18.8%	17.2%	
	D	0.0%	0.0%		4.4%	5.8%		8.2%	5.2%	

14	学校は、学校だよりやホームページなど情報を発信し、学校の様子をわかりやすく伝えている。	A	62.1%	54.2%	△	22.0%	26.3%		29.9%	28.2%	
		B	34.5%	45.8%		58.0%	55.6%		48.1%	52.4%	
		C	3.4%	0.0%		17.4%	16.0%		15.3%	15.7%	
		D	0.0%	0.0%		2.6%	2.1%		6.7%	3.7%	
15	学校内外が整備され、学習に適した環境が保たれている。(清掃を一生懸命行い、校舎内外がきれいである)	A	51.7%	29.2%		33.1%	34.0%		44.4%	40.7%	△
		B	44.8%	66.7%		58.5%	59.4%		45.0%	48.3%	
		C	3.4%	4.2%		7.5%	5.9%		8.4%	9.9%	
		D	0.0%	0.0%		0.9%	0.7%		2.2%	1.2%	

A：そう思う B：ややそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

※質問項目は生徒用アンケートの文言を使用した。

※△▼印は1学期末と比較し、3ポイントの差で1つ、5ポイントの差で2つの差がある内容につけた。

2 考察

1) 学習に関すること (評価項目1～5)

- ・学習については、1学期と2学期を比較して、生徒の意識に大きな差異は見られなかった。
- ・新学習指導要領の完全実施を踏まえ、教職員の意識としては、「主体的に学習に取り組む態度」について、まだまだ弱いのではないかという結果が出ている。「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」といった生徒の主体性をさらに育てていくことが課題である。
- ・授業中わからない時に、学級の中で聞き合う事ができる雰囲気醸成されている。生徒の数値では大きな差は見られなかったが教職員も保護者も生徒も良い傾向にあると捉えている。
- ・授業の工夫については、教職員としては工夫し、わかりやすい授業を心がけているが、保護者の意識では必ずしも「わかりやすい授業」になっていないと考えている。1学期と2学期では学習内容も難しくなってくることも関係していると考えられる。生徒の中では大きな差は見られなかった。
- ・計画的な家庭学習では、全体的に計画的に学習できているという状況にはなかなかかならない事が傾向として出ている。今後も計画的に学習ができるよう工夫が必要である。
- ・今年度導入されたタブレットについては、活用が進んでおり、教職員もどのような使い方をすれば生徒の学習が充実するか、研究しながら活用を進めているところである。保護者の中では、どのような効果があるのか、またどのように使っているのかなど、まだまだ周知されていない部分もあり、今後さらに有効な使用について研究を重ねていくことが課題である。

2) 学校生活全般に関すること (評価項目6～10)

- ・教職員、保護者、生徒の三者とも「学校に行くのが楽しい」あるいは「楽しそうだ」と考えている。1学期に比べ、この傾向が顕著であった背景には、やはり新型コロナウイルス感染症の影響があると考えられる。旅行行事など、楽しみにしていた行事が中止になるなど影響は大きかった。2学期になり、非常事態宣言の解除後は、感染対策をとり、できる限り日常の学校生活を送れるよう工夫しながら取り組んできたこともあり、学校生活が楽しい、楽しそうだというふうと感じられたと考えられる。あらためて日常の大切さを考えさせられる結果である。
- ・「あいさつ」について、生徒の活動の柱として取り組んできた。それなりの成果があがっていると考えられる。生徒の「学校の自慢できるところ」で最も多くの生徒が回答した内容が「あいさつができるところ」となっている。
- ・「自分には良いところがある」の項目では、自己肯定感が低いと言われる中、三者とも上昇傾向が見られた。生徒にはより強く自己肯定感が感じられるよう、様々な活動を通して良さを引き出していければと考える。

3) その他に関すること (評価項目11～15)

- ・学校行事の充実については、前述したとおりだが、内容の変更や短縮、工夫など、できることを精一杯できたことが充実感につながったと考えている。
- ・困った時の相談について、生徒が「相談できる雰囲気がある」ということが上昇傾向にある事は大変良いことであると考えられる。引き続き、生徒にとって相談しやすい学校、教職員であるように努めていきたい。
- ・学校の情報発信については、今後もできるだけタイムリーに発信する努力をしていきたい。
- ・生徒の「学校の自慢できるところ」の1つに「清掃を一生懸命できる」「古い校舎だけどきれいに保たれている」などが書かれている。生徒の意識も高いと考えられる。